

平成23年6月

各 位

お詫びとお願いについて

初夏の候、JAうご産あきたこまち玄米・精米及び弊社の製品をご購入のみなさまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃からご愛顧頂き心から感謝申し上げます。

1月の大雪による雪どけの遅れや、3月の大震災などの影響で、春作業が遅れ大変心配致しましたが田植えも計画通り終了し、農家も一安心しているところです。

さて、ご愛顧頂いているみなさまには大変申し訳ございませんが、残念なお知らせを伝えなければなりません。

実は、現在販売している平成22年産あきたこまちが完売致しました。まだ6月半ばで、平成23年産米の新米販売する9月下旬まで約4ヶ月ほどあり、みなさまには大変ご迷惑をお掛け致します事深くお詫び申し上げます。

原料玄米が早期に完売した背景には、昨年田植え後の低温による生育の遅れとともに、6月以降は一転しての高温で推移し、結果として秋の収穫では大きな減収と品質の悪化が予想外の結果となりました。その為農家から私どもJAが集荷した数量の減とともに、品質の悪化による等級落ち玄米が多く発生し数量の確保が十分に出来なかった事や、更には、3.11の東日本大震災による震災需要が予想外に発生し、販売進捗が大きく進んだ事が大きな要因であります。

ご購入下さるみなさまにご迷惑をかけないように、全農秋田県本部に大手卸へ販売される玄米を、こちらに向けてもらえるように原料玄米の確保に日々努力してまいりましたが、良い回答を得られない状況が続いております。

一年を通し、安定的に均一なお米を供給する使命がJAであり、稲作産地の役目です。みなさまのご期待に応えられないこのような現状を何卒ご理解を頂けますよう心からお願い申し上げます。

もっと早い時期にお知らせ出来れば良かったのですが、後手報告となりました事も重ねてお詫び申し上げます。

みなさまにはご迷惑をおかけいたしますが、新米販売時には最大限の努力と清意を持ってお付き合い出来るように、再度JAうご産あきたこまちを食して頂けますよう心からお願い致します。本当に申し訳ございません。

平成23年6月10日

うご農業協同組合
代表理事組合長 越前芳博